

I. 活動成果及び今後の課題

(注) 各項目の記述には必要な分量のスペースを使ってください。

(1) 活動成果
【参加国内主要レース】
①特別国民体育大会冬季大会スキー競技会 2/17～20@安比高原スキー場 (岩手県)
新田選手は途中棄権(DNF: Did Not Finish)、大橋選手・高橋選手は怪我のため不参加
②秩父宮杯・秩父宮妃杯第96回全日本学生スキー選手権大会 2/22～2/26@花輪スキー場(秋田県)
新田選手 SL 種目 11 位、大橋選手・高橋選手は怪我のため不参加
③FIS FAR EAST Cup 2023 Sugadaira Kohgen Macearth Pinebeak Cup 2/28～3/3@菅平高原 (長野県)
平井選手 GS11 位, SL20 位、新田選手 SL40 位
④学生選抜スキー大会 3/7～10 @菅平高原スキー場 (長野県)
大橋選手 GS18 位, SL22 位、新田選手・高橋選手は怪我のため不参加
⑤THE101ST ALL JAPAN SKI CHAMPIONSHIPS ALPINE 3/25～28 @阿寒湖畔スキー場 (北海道)
平井選手 GS7 位、大橋選手 GS22 位、新田選手・高橋選手は怪我のため不参加
⑥2023FIS 野沢温泉カップ 4/10～13@野沢温泉スキー場(長野県)
平井選手 GS15 位, SL8 位、大橋選手 GS18 位、新田選手は途中棄権(DNF: Did Not Finish)
新田選手は、地元岩手県開催の国民体育で、予選を見事 1 位で通過し県代表となることができた。過去にない好成績を収めたことで、故郷へ元氣と勇氣を届けることができる結果の 1 つとなった。大橋選手は、欧州での膝靭帯損傷により一時リハビリを行っていたが、国内レース復帰後は入賞を連発することが出来た。
10 月～約 4 カ月間の欧州遠征を経て、2022-2023 シーズンはパフォーマンスが上がっていると感じた。
練習では国内トップレベルの選手に引け劣らないくらい好調の中で、相次ぐ怪我により国内主要レース参加が満足にできなかったことは非常に悔やまれる。選手個人の技術が上がることは、滑走速度が上がることを意味し怪我のリスクも高くなる。日常的にコース整備を念入りに行うほか、レース前の合宿期間やレース期間中において選手個人の要望・タイミングに合わせて、ケアとフィジカル&コンディショニングトレーニングを実施した。
質の高い練習を維持し、資本となる身体づくり・コンディショニングも常に意識して取り組んだ。
(2) 今後の課題
〈選手の課題〉
実際のレースより厳しい状況下で練習を重ね、正確なパフォーマンスを発揮できるようにする。
そのために単純な反復練習を行うのではなく、常に本番を想定して練習に挑む。
ハイパフォーマンスにも耐えることのできる身体的、精神的な強さを養う。
〈スタッフの課題〉
緊張感ある日々の中で選手を鼓舞し更なる高みへ導くために、バイタリティーに富み、ハードワークできるフィジカルとメンタルの強さを追求する。選手の好調を維持し、怪我を回避する手段を講じて来季に臨む。
具体的には相応の環境の提供、選手へのリカバリー徹底の習慣化、栄養・食事面の見直しを行う。
※選手負担金軽減のため、助成いただいた金額の範囲で鍼灸師とトレーナーに依頼をした。

II. 支出報告 (使途、数量等を具体的に摘要欄に記入して下さい)

費 用	金 額	摘 要
(1) 鍼灸師帯同費	3万円	⑥2023 F I S野沢温泉カップ 4/8~11 帯同費 ※4/8 移動,4/9 練習,4/10~11 大会
(2) トレーナー依頼費	7万円	・国内主要大会前コンディショニングトレーニング 3/2,3/3 計2回 ・フィジカルトレーニング 1/28,29,2/10,11,12 計5回
(3) 費		
(4) 費		
(5) その他		
合 計	10万円	

※上記に記載された支出の事実が分かる領収証のコピーを添付してください。



男子大回転 安定した滑りで県勢トップの4位に入った新田雅人 (日体大) =平石町・岩手高原スノーパーク

男子大回転の新田雅人の8位から巻き返し、県平組高2年時にソナーハイ入賞経験がある実力者は「一発逆転していい。勝てる試合を善とした」と悔やんだ。

1回目は57秒91で8位。2回目は58秒04の3位タイで順位を上げ、合計で首位と0秒89差だった。県勢としても1回目首位の照井健流(盛岡中央高3年)が2回目にコ1スアウトし、1、3位を山形県勢に奪われた。軟雪に対し、スキー板の反発力を生かせなかったといい「技術の荒さが目立った」と課題を口にした。2月の地元団体での雪辱を誓う。20歳の新田は「高校時代からお世話になった場所での開催。応援してくれる方々へ、優勝して感謝したい」と力を込めた。

(平組)

### アルペン 県選手権

アルペンスキーの県選手権第1日は7日、雲石町の岩手高原スノーパークで男女の大回転が行われ、県勢は男子の新田雅人(日体大2年、平組勢)が4位に入った。女子は工藤瑞歩(平組高3年)

## 新田(平組)男子大回転4位

## 女子は工藤(高)5位が最高

の5位が最高。男子でも野中1年(平組)が6位に落ち、日大山形高勢が優勝し、男子は吉田尊雅(西和賀)・沢内中1年(平組)が4位に食い込んだ。

K2(中学生)高校1年▽男子大回転 ①中村騎士山(山形・日大山形高)1分55秒67 ②山形・日大山形高1分55秒67 ③山形・日大山形高1分55秒67 ④山下りこ(山形・日大山形高)1分55秒67 ⑤山下りこ(山形・日大山形高)1分55秒67

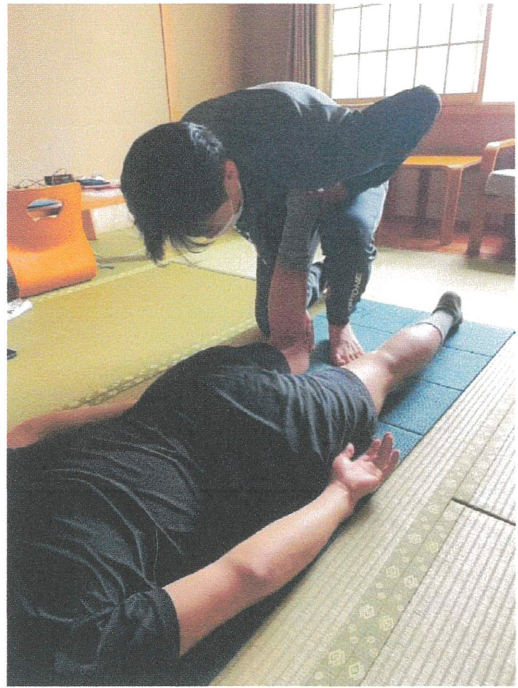
### 地元団体で雪辱誓う 新田

男子大回転の新田雅人の8位から巻き返し、県平組高2年時にソナーハイ入賞経験がある実力者は「一発逆転していい。勝てる試合を善とした」と悔やんだ。

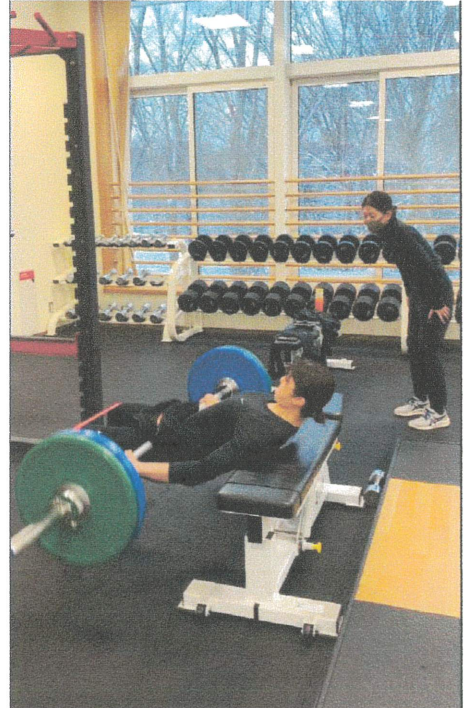
▲新田雅人選手\_地元新聞へ掲載



▲国内最高峰レース FIS FAR EAST Cup 2023 Sugadaira Kohgen Macearth Pinebeak Cup 平井選手 (左: スタート前ウォーミングアップ、右: スタート前)



▲櫻庭鍼灸師によるケア



▲五十嵐トレーナーによる指導

